

スタジオ写真需要拡大の切り札

家 族 写 真



(仮ロゴ・愛のぬくもりシールデザイン作成中)

NPO法人
家族の愛ぬくもり基金

家族写真 & 家族

スタジオで
家族写真を撮影する

写真代金の一部が
家族の愛ぬくもり基金となる

基金を用いて
家族にめぐまれない子供たちを
支援する

意義と目的

地域社会でのステイタス向上に結びつく

「愛のぬくもり基金」活動に積極的に関わっているスタジオの存在が、地域社会でのステイタスを向上します。

消費者家族とともにスタジオ経営の意義を高める

家族写真という家族の幸せを扱う業務を通じて、家族にめぐまれない子供たちを応援する活動を、消費者家族と一体となって担うことが、スタジオ経営の大切な意義になります。

さまざまな記念写真で撮影組数拡大が期待できる

七五三や成人式などの撮影機会に、家族写真の価値と基金の活動を伝えることで、家族撮影に結びつけられるほか、意識ある消費者への訴求によって家族写真全体の需要の拡大が期待できます。

習慣的で安定した家族写真需要を大きく創出する

「家族の愛ぬくもり基金」の活動が継続強化され、確かな社会活動としてその実績が広く認知されるにしたがって、一般社会に家族写真を撮影する習慣を根付かせ、撮影スタジオの安定した需要創出に結びつきます。

消費者と写真業界が手をたずさえて

子供たちを支援する NPO活動



募金への基金活用

児童養護施設、あしなが育英会など両親を失った子供たちを育て助けるために活動している組織、また、ユニセフなど世界の子供たちを救う活動に対して、基金を活用します。

七五三写真無料撮影

全国約 550 の児童養護施設にいる約 30,000 人の子供たちと、里親の元で育つ約 2,000 人の子供たちのうち対象年齢の子供たちに七五三写真をプレゼント。基金を活用して、無料撮影いたします。

里親支援

両親のいない子供を受け入れている全国の里親とその家族に、物心両面でさまざまなサポートを行い、負担軽減やその働きに対して支援いたします。

研究調査の応援

児童福祉、里親制度、関連して児童虐待やいじめ問題など、子供たちの健全な育成に関する学術研究や調査活動、あわせて現場での取り組みに対して、資金ならびに情報面での応援を行います。

成人後のフォロー

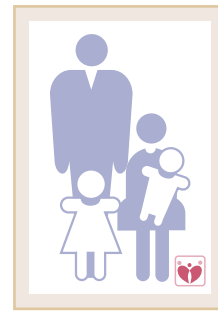
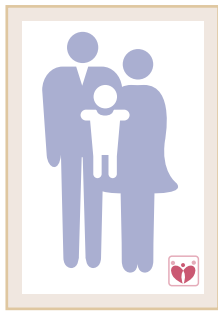
両親を失い不安定な幼少期を過ごした子供たちが、青少年、成人になったあとの進路、就職、社会生活、非行など問題に直面したとき長期的にフォローする機関などの設立、運営。

社会へのアピール

家族の愛が、家族にめぐまれない子供たちを助ける基金について、社会的に広くアピールし、消費者が広く参加いただけるよう、マスコミ広報、シンポジウム、イベントなどさまざまな告知活動を展開し、基金の社会認知度を高めます。

の愛ぬくもり基金

愛のぬくもりプレゼントのしくみ



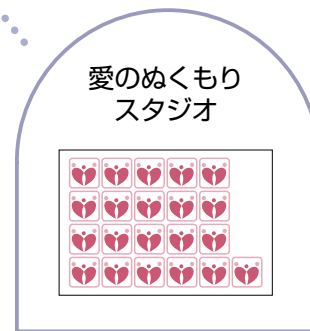
「愛のぬくもりスタジオ」での家族写真撮影

- ・家族写真を撮影
- ・撮影料金のなかに「愛のぬくもり」シールが含まれる

- ・家族写真に「愛のぬくもり」シールを貼る
- ・「愛のぬくもりプレゼント」の案内パンフレット



- ・シール
- ・案内パンフレット
- ・参加写真館POP



- ・シール購入代金

基金による
支援活動

- 児童養護施設
- あしなが育英会
- ユニセフ

- ◆ 家族写真撮影料金のうち「ぬくもりシール」に置き換えられた金額をプールし、家族にめぐまれない子供たちに「愛のぬくもりプレゼント」
- ◆ 親のいない子供たちに七五三写真の無料撮影プレゼントほか、さまざまなかたちで支援活動を行います。

消費者（スタジオで記念写真を撮る家族）

愛のぬくもり基金の主役は、スタジオで家族写真を撮影する消費者です。家族のある幸せ、その愛のぬくもりが、家族にめぐまれない子供たちを応援することになるというしくみが活動の基軸です。写真館は、撮影を通じてその橋渡しの役割を担います。

家族写真

スタジオで撮影する家族写真が基金活動の核になります。家族写真に貼付される「ぬくもりシール」を介して、写真代金の一部が基金へとプールされます。

愛のぬくもりスタジオ

NPO 活動に賛同して参加する全国の写真館です。NPO から「愛のぬくもりシール」を購入し、家族写真プリントに貼付して基金活動を行います。この活動に参画しているスタジオのステイタスを、地域消費者にアピールしましょう。



家族の愛そのぬくもりで 家族にめぐまれない子供たちを暖めよう

家族の愛 そのぬくもりで

家族の愛

そのぬくもり

家族写真

家族写真を通じて、わたしたちは自分の家族があることの幸せと、その愛を感じます。

基金

家族写真料金の一部が、家族の愛のぬくもりとして基金に積み立てられます。

家族にめぐまれない子供たちを 暖めよう

家族にめぐまれない子供たち

暖めよう

両親を知らない子供たち

両親を失った子供は、ひとりぼっちです。その心のなかには、どんなにか寂しいことでしょう。家族の愛を知っている人たちは、そんな子供たちの寂しさにも心を寄せたいものです。

愛のぬくもり基金の働き

そうした子供たちを、さまざまなかたちでサポートするのが NPO 法人「家族の愛ぬくもり基金」です。

ふたつの提案

5・6月を家族写真月間に

5月には「子供の日」と「母の日」、6月には「写真の日」と「父の日」があります。「家族写真月間」に最もふさわしい5月～6月。そして、この季節はスタジオ写真の閑散期ですから「家族の愛ぬくもり基金」に連動した PR 活動に力を入れることができます。撮影業界あげて取り組みましょう。

愛ぬくもりスタジオ連絡協議会

- ◆ NPO 愛のぬくもり基金に賛同する参加写真館ならびに賛同企業を中心に連絡協議会を構成します。
- ◆ NPO 法人は、家族にめぐまれない子供たちへの支援活動を行いますが、連絡協議会ではその活動を利用してスタジオ写真のステイタスアップや需要拡大を目的とした情報交換、活動を行います。